別記第七十四号様式（第五十五条関係）

日本国政府法務省

難　民　・　補　完　的　保　護　対　象　者　認　定　申　請　書

法　務　大　臣　殿

私は，

□　①難民認定申請（出入国管理及び難民認定法第61条の２第１項の申請）

□　②補完的保護対象者認定申請（出入国管理及び難民認定法第61条の２第２項の申請）

を行うものとして、本申請書を提出します。
※上記のうち、どちらか一つにチェックしてください。

①の申請をした場合には，補完的保護対象者の該当性についても判断されます。②の申請をした場合には，補完的保護対象者の該当性のみを判断します。

氏　名			男 女	別名・通称名等	
生年月日	（年）	（月）	（日）	現在の職業	
国籍・地域（又は常居所を有していた国名）			出生地		
住居地	方　　電話番号　　携帯電話番号				

	番　号	発行・更新年月日	有効期限	発行機関	発行・更新理由
旅　券					
在留カード／特別永住者証明書					

本邦上陸年月日	上陸港	現に有する在留資格（又は許可の種類）	在留期間満了日（又は許可の期限）

官　用　欄

（注）用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

家族構成

続柄	氏　　名	生年月日	性別	国籍・地域（又は常居所を有していた国）	職業	在日、在外の別	居住地	電話番号
父						□在日 □在外		
母						□在日 □在外		
きょうだい　　（計　　人）　　（注）６人以上は別紙を提出してください。								
①						□在日 □在外		
②						□在日 □在外		
③						□在日 □在外		
④						□在日 □在外		
⑤						□在日 □在外		
その他（配偶者、子、祖父母等）　　（注）６人以上は別紙を提出してください。								
①						□在日 □在外		
②						□在日 □在外		
③						□在日 □在外		
④						□在日 □在外		
⑤						□在日 □在外		

	居住地	居住期間
居住歴 （来日前、来日後いずれも記載）		～ ～ ～ ～ ～ ～

	期間（年月日）	学校名	種別	所在地	卒業等
学歴 （来日前、来日後いずれも記載）	～		□初等、□中等、□高等 □大学、□その他（　　）		□卒業、□中退 □その他（　　）
	～		□初等、□中等、□高等 □大学、□その他（　　）		□卒業、□中退 □その他（　　）
	～		□初等、□中等、□高等 □大学、□その他（　　）		□卒業、□中退 □その他（　　）
	～		□初等、□中等、□高等 □大学、□その他（　　）		□卒業、□中退 □その他（　　）
	～		□初等、□中等、□高等 □大学、□その他（　　）		□卒業、□中退 □その他（　　）

	期間（年月日）	会社等名	業種	所在地	役職、業務内容
職歴 （来日前、来日後いずれも記載）	～				
	～				
	～				
	～				
	～				

	入国日	出国日	退去強制の有無
本邦出入国歴			

	渡航先（国名）	渡航期間	渡航理由
海外渡航歴		～ ～ ～	

部族・民族		宗教（宗派）	

	使用言語	読むこと	話すこと	書くこと
母国語				
その他の可能な言語				

①難民認定申請を行う方は、１－１の質問から答えてください。
②補完的保護対象者認定申請を行う方は、１－２の質問に答えた後、２以降の質問に答えてください。
（１－１の質問は答える必要がありません。）

１－１　もしあなたが本国に戻った場合に、迫害を受ける理由は次のどれですか。
次のうちに該当する理由がない場合やこれ以外にも理由がある場合には、１－２に迫害を受ける理由を書いてください。

□　人種　　□　宗教　　□　国籍　　□　特定の社会的集団の構成員であること

□　政治的意見

１－２　もしあなたが本国に戻った場合に、迫害を受ける理由を書いてください。

２
（１）上記１－１又は１－２の理由により、あなたは誰から迫害を受けるおそれがありますか。

□　国家機関　（名称等　　）

□　上記以外　（具体的に書いてください。）

（２）あなたが迫害を受けるおそれを感じたのはいつからですか。

（３）迫害を受ける理由、根拠を具体的に書いてください。
（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

3　あなたが本国に帰国するとすれば、いかなる事態が生じますか。その具体的内容及び理由を書いてください。
（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

4
（1）あなたは上記１－１又は１－２の理由により逮捕、拘留、拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、全ての事情について、具体的に書いてください。

時期・期間	場　所	行為者	行為の内容	理　由

（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

（2）あなたは上記１－１又は１－２の事情以外に、逮捕、抑留、拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、全ての事情について、具体的に書いてください。

時期・期間	場　所	行為者	行為の内容	理　由

（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

5

（1）あなたの家族は上記１－１又は１－２の理由により逮捕、抑留、拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

□ はい　　□ いいえ

「はい」と答えた場合は、全ての事情について、具体的に書いてください。

氏　名	続柄	時期・期間	場　所	行為者	行為の内容

（2）あなたの家族は上記１－１又は１－２の事情以外に、逮捕、抑留、拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

□ はい　　□ いいえ

「はい」と答えた場合は、全ての事情について、具体的に書いてください。

氏　名	続柄	時期・期間	場　所	行為者	行為の内容

6　あなたは本国政府に敵対する組織（本邦を含む。）に属していましたか。

□ はい　　□ いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

期　間	組織名	役　職	活動内容

（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

7　あなたは本国政府に敵対する政治的意見を表明したり、行動をとったことがありますか（来日後にとった行動を含む。）。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。
（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

8　上記１－１又は１－２の理由によりあなたに対して逮捕状の発付又は手配がなされていますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

年月日	機関名	罪　状

上記事実をどのような方法で知ったのですか。

9　来日前、刑法犯罪を犯したことにより警察に逮捕され、検察官に起訴されたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、その刑事裁判の結果を書いてください。

年月日	裁判所名	罪　名	判決内容

10　あなたは他の国に庇護を求めたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

国　名	手続内容	結　果

11　外国大使館、国連（ＵＮＨＣＲ）に庇護を求めたことがありますか（来日前、来日後いずれも記載）。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

年月日	機関名	結　果

12　あなたは、上記１－１から11までに記載した内容を裏付ける資料を提出することができますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

資料名	内　容	提出理由	提出予定時期

13　あなたが迫害を受けるおそれのあった国から脱出した日から日本に上陸するまでの経緯について具体的に書いてください。複数の国を経由した場合は、全て書いてください。

年月日	出国港 （出発地）	年月日	入国港 （到着地）	運送業者名	便名又は船名

今回の日本への入国について該当するものにチェックしてください。

□　直行　　□　第三国経由

第三国経由の場合は、該当するものにチェックしてください。

□　乗換え　　□　滞在

第三国に定住した場合は、具体的に書いてください。

国　名	滞在期間 （　　～　　）	滞在目的	滞在場所 （電話番号）	生活状況

14　あなたは、日本で難民・補完的保護対象者認定申請ができることを、いつ、どこで、どのようにして知りましたか。

15　現在の生活費用について何によって賄っているのか書いてください。

□　給与　　□　預金　　□　その他（　　）

「給与」と答えた場合は、書いてください。

会　社　名	給与の額	月給・日給の別
		□　月給　　□　日給

「預金」と答えた場合は、書いてください。

金融機関名	預金残高	口座の種類・番号

「その他」と答えた場合で、第三者から金銭的支援を受けている場合は、書いてください。

支援団体又は支援者名	期　間 （　　～　　）	支援金額
		（円／年） （円／月）

16　在外親族に送金したことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、具体的に書いてください。

氏　　名	続柄	送金額	金融機関名

17　来日後６月以内に難民・補完的保護対象者認定申請を行っていない人は、申請が遅れた理由を具体的に書いてください。

18　来日後、刑法犯罪を犯したことにより警察に逮捕され、検察官に起訴されたことがありますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、その刑事裁判の結果を書いてください。

年月日	裁判所名	罪　名	判決内容

19　第三国への渡航を希望しますか。

□　はい　　□　いいえ

「はい」と答えた場合は、渡航先国及びその理由を具体的に書いてください。

20　迫害を受けるおそれ以外の理由で、本国に帰国できない理由があれば、具体的に書いてください。
（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

21　現在の健康状態はどうですか。

□　良好

□　不良　　「不良」と答えた場合は、その状況を具体的に書いてください。
（注）この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

22　難民調査官がインタビューする場合、通訳は必要ですか。

□　はい　　□　いいえ

必要とする場合は何語を希望しますか。　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿語

その他通訳に関して希望する事項があれば、理由とともに書いてください。（例：通訳人の性別、国籍）

23　難民調査官がインタビューする場合に、通訳に関すること以外で配慮してほしいことがあれば、理由とともに記入してください。（例:難民調査官の性別）

以上の記載内容は、事実と相違ありません。

申請者（代理人）の署名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日